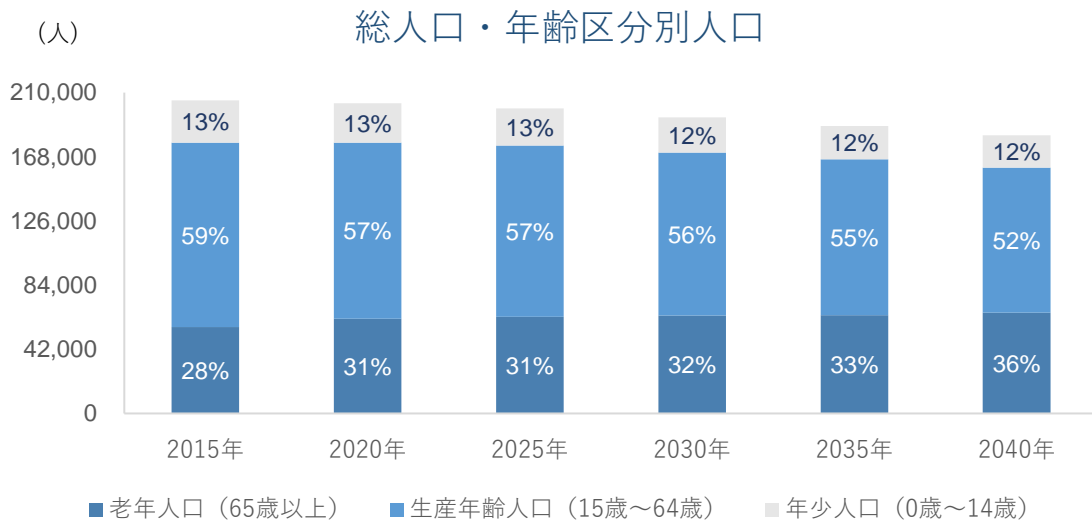


松江市における高齢者人口の推移

- 本市の総人口は年々減少しており、年少人口(0~14歳)と生産年齢人口(15~64歳)は減少傾向にある一方、老年人口(65歳以上)は増加しています。
- 団塊の世代が全て75歳以上となる令和7(2025)年に後期高齢者人口が急増し、団塊ジュニア世代が65歳以上となる令和22(2040)年に生産年齢人口(15~64歳)が急減することが推測されます。



	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
老年人口 (65歳以上)	56,571	61,913	63,306	64,017	64,403	66,032
うち前期高齢者人口 (65歳~74歳)	27,455	29,063	25,524	24,088	24,298	26,297
うち後期高齢者人口 (75歳以上)	29,116	32,850	37,782	39,929	40,105	39,735
生産年齢人口 (15歳~64歳)	120,748	115,387	111,991	106,702	101,944	94,860
年少人口 (0歳~14歳)	27,641	25,691	24,307	23,001	21,887	21,163
総人口	204,960	202,991	198,604	193,720	188,234	182,055

※2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所(社人研) 2018(H30)3月推計を参考